

## 6 參考資料



## 県民ニーズ調査結果の推移

PJ	調査項目	2013	2012
1	「太陽光発電など再生可能エネルギーの普及が進んでいること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	73.2%	74.7%
	「今より生活が不便になっても省エネには積極的に取り組むべきだ」と思う人の割合	72.1%	78.1%
	「環境にやさしくエネルギー効率の高い、電気自動車などの次世代自動車の普及が進んでいること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	56.6%	56.9%
2	「国内外から工場や研究機関など多くの企業が県内に誘致され、働く場所が増えること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	65.7%	67.5%
	「ベンチャー企業への支援など、新たに事業を起こしやすい環境が整っていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	42.7%	44.4%
3	「津波は、早ければ地震発生後数分で到達する」ことを知っていた人の割合	90.5%	90.8%
	「『津波避難ビル』に指定されている建物がある」ことを知っていた人の割合	41.6%	41.3%
4	神奈川県で想定されている地震が発生した際に、住んでいる地域でどの程度の揺れ（震度）が想定されるか、県や市町村のホームページなどで調べたことがある、または、調べたことはないが、今後調べようと思っている人の割合	56.5%	66.3%
	「大きな地震に備えて、非常持ち出し品を準備している」と回答した人の割合	47.6%	56.5%
5	「犯罪や交通事故がなく安全で安心して暮らせること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	96.6%	95.7%
	県行政を進めていく上で力を入れて取り組んでほしい分野について「治安対策」と回答した人の割合	46.1%	54.7%
6	「介護は社会的にも重要であり、もっと評価されるべきだ」と思う人の割合	91.9%	93.2%
	「住居の造りや介護サービスの提供が今のような状態の環境では、高齢者が安心して生活するのはむずかしい」と思う人の割合	76.2%	76.6%
7	「健康的な食生活を送るための情報や知識が得られること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	72.1%	71.3%
	「看護師や介護職員などの人材が確保され、安心して保健・医療・福祉サービスが受けられること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	89.2%	91.1%
8	「ここに不安や悩みがあるときに、いつでも相談できる人がいる」と回答した人の割合	56.2%	56.8%
	「ここに不安や悩みのある人がいつでも相談できるなど、自殺を防ぐ社会づくりが行われていること」が重要だと思う人の割合（県民重要度）	73.8%	78.1%
9	「高齢者や障がい者が自立し、安心して生活できるような支援体制が整っていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	81.4%	85.3%
	「高齢者や障がい者が自立し、安心して生活できるような支援体制が整っていること」に満足している人の割合（県民満足度）	4.8%	6.7%
	「鉄道や道路、建物がバリアフリー化され、誰もが安心して移動・利用できるよう、みんなが助け合う、人にやさしいまちになっている」と思わない人の割合	71.7%	73.8%

PJ	調査項目	2013	2012
10	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」と思う人の割合	16.3%	19.1%
	「女性が働き続けるには、まだまだ厳しい世の中だ」と思う人の割合	80.1%	81.5%
11	「外国人と日本人が国籍、民族、文化の違いを理解し、認め合っともに暮らすこと」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	56.4%	58.9%
	「民間の国際交流・協力活動が活発であること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	41.1%	39.7%
12	「運動やスポーツに親しめる機会や場が身近に整っていること」に満足している人の割合（県民満足度）	24.7%	26.8%
13	「安心して子どもを産み育てられる環境が整っていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	84.7%	86.7%
	「育児は社会的にも重要であり、もっと評価されるべきだ」と思う人の割合	90.3%	91.0%
	「子どもを産み育てる環境が今のままでは、子どもを持つのはむずかしい」と思う人の割合	60.2%	63.8%
14	「今後10年くらいの間に、子どもたちの教育に誰もが関心を持ち、学校・家庭・地域などが連携し県民全体で進めるようになっていく」と思う人の割合	16.5%	15.9%
15	「一人ひとりの個性を伸ばし、豊かな人間性や社会性をはぐくむ学校教育が行われていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	77.8%	79.2%
16	「自然や歴史・文化、景観など地域の特性を生かしたまちづくりが行われること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	63.3%	64.1%
17	「神奈川県は、歴史や文化、自然など、地域ごとに特色があり魅力的な県だ」と思う人の割合	86.1%	88.3%
	「地域の人々の交流の場となるような、にぎわいのある商店街が身近にあること」に満足していない人の割合（県民満足度）	44.9%	44.0%
18	「文化や芸術を鑑賞したり、活動に参加できる場が身近に整っていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	48.6%	48.3%
19	「ボランティア活動（ボランティアやNPO活動）の場や参加する機会が充実していること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	39.3%	40.3%
20	「身近に親しめる緑や水辺があること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	76.9%	79.1%
	「水源地の森林が守られ、良質な水が安定して供給されていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	92.1%	93.8%
	「森林などの水源環境は、県民が特別の負担をしても積極的に守っていくべきだ」と思う人の割合	76.2%	79.2%
21	「森林などの水源環境は、県民が特別の負担をしても積極的に守っていくべきだ」と思う人の割合	76.2%	79.2%
	「身近に親しめる緑や水辺があること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	76.9%	79.1%
22	「地球温暖化対策のため、県民や企業が環境に配慮した取組みを行っていること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	80.9%	80.3%
	「環境のことを考えて、ゴミの分別やリサイクルなどを心がけている」と思う人の割合	93.8%	95.6%

PJ	調査項目	2013	2012
23	「県内の企業、大学、研究機関などが技術連携や共同研究を活発に進めること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	57.0%	58.4%
24	「職業相談や職業訓練の機会や場が充実し、就職や再就職が容易にできること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	82.2%	82.8%
25	「民間の国際交流・協力活動が活発であること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	41.1%	39.7%
	「国内外から工場や研究機関など多くの企業が県内に誘致され、働く場所が増えること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	65.7%	67.5%
26	「地元で取れた新鮮な野菜や魚を食べられること」を重要だと思う人の割合（県民重要度）	74.9%	74.8%
	「県産木材を使うことにより森林の手入れが進み、身近な森林を守ることにつながるなら、積極的に使いたい」と思う人の割合	82.5%	84.9%
27	「神奈川県は、歴史や文化、自然など、地域ごとに特色があり魅力的な県だ」と思う人の割合	86.1%	88.3%
	「県内では、交通渋滞が激しく自動車での移動が不便だ」と思う人の割合	50.2%	55.5%
	「今後10年くらいの中に、道路や公共交通網がさらに充実し、県内外への利便性がよくなっている」と思う人の割合	58.5%	55.0%
	「自然や歴史・文化、景観など地域の特性を生かしたまちづくりが行われること」に満足している人の割合（県民満足度）	19.3%	18.3%